

ソーラーバイクレース笑輪 2017 レギュレーション

1. 競技

6時間耐久、スプリントレース、フリースタイルの3競技にて実施する。
参加チームは、3種目参加が条件で、太陽電池パネルより供給された電気を規定容量内のバッテリーに充電しレースを行う。

2. 車両規定

(1) サイズ 長さ 2500mm × 幅 1300mm × 高さ 2000mm 以下とする。

車検時に申請した構造を変更してはならない。(破損した場合は、修復すること)

* 車検後の構造の変更は、フリースタイル、イルミネーション部品の交換のみ可。

(修復作業で仕様変更のある場合は、実行委員会の検査を受けること)

(2) 車輪数 二輪車および二輪車をベースとする側車 三輪以内。

(3) バッテリー

○ バッテリー容量、分割数、搭載量

蓄電池総容量 2kw / H 以内を厳守。(例 DC12V の時は、20Ah のバッテリー8個)

① バッテリーの分割は、規定容量を同容量で分割すること。

② 車両搭載時は、2個以下の収納ケースに収め、各競技同じ搭載量とすること。

(リチウムイオンバッテリーの場合は、0.2C 放電時の容量になります。)

③ 鉛蓄電池の車両搭載は、分割数3セット以上。(1セット 660w / H 以下)

④ その他の種類の電池(リチウム、ニッケル水素他)は分割数4セットのみ。

(車両搭載は、1セット 500w / H 以下)

○ 厳守事項

① バッテリーは、市販品を使用すること。(ラベル表示のあるもの)

② 車検時に申告したバッテリーのみでレースを行う。交換は不可とする。

③ 車検時に、メーカーカタログ、証明書のバッテリー表示が5時間率の表示のも、または、5時間率のデータで表示されたものを提示すること。

④ バイクに必要な電源はすべて規定容量以内とする。ただし、記録機器、トランシーバー、スピードメーター、イルミネーションに限りボタン電池等は可。

* 二重層コンデンサーについては、下記の換算にてバッテリーの規定容量に加算いたします。(1F) = 1A / 直列数 (例 5直列 10F = 10A / 5 = 2A / h)

(4) ピット用ソーラーパネル

12V 充電用 36セルモジュール6枚(300W)に見合う組み合わせ電圧にする。

太陽電池パネルからの配線は各チーム準備すること。

(推奨電圧例 12V, 24V, 36V, 48V, 72V)

(5) 車両搭載ソーラーパネル

太陽電池の車両搭載は、規定寸法内に入る 100w 以下とする。

車両搭載は、チームの選択で自由、搭載なしも可。

(6) モーター 自由

- (7) 方向指示器 装備すること。
- (8) アクセル ドライバーの手が離れたときに必ず停止状態になること。
- (9) ブレーキ 前、後輪にブレーキを装備すること。(車検時にブレーキテストを行う)
 - * 時速 20km 以上のスピードで 5m 以内の制動性能を有すること。
- (10) ブレーキランプ 装備すること。(昼間 100m 離れて確認できること)
- (11) テールライト ランニングライトとして走行時に後方 150m より存在が確認できる照度であり赤色のライトでブレーキランプとテールライトとの区別が明確にできる構造。
- (12) サーキットブレーカー
 - キースイッチと主電源にサーキットブレーカーまたはヒューズを設けること。
- (13) バックミラー 装備すること。
 - 後方 15m の 30cm 角に書かれた文字が見えるもので、左右 2ヶ所に設けること。
- (14) ヘッドライト ランニングライトとして走行が可能なものを装備すること。
 - 前方 10m の 30cm 角内の文字または記号の方向が確認できるものを装備。
- (15) 積算距離計 正確に作動するものを装備すること。
 - スピードメーターにオドメーター機能が付属したのもでもよい。
 - (車検時に指定距離を走行してオドメーターをチェックする)
- (16) カウル (ボディ) 停止状態でドライバーの足が瞬時に地面に着くこと。
 - 密閉構造でないこと。瞬時に車体から離れられること。(2輪、3輪車共通規約)
- (17) クラクション 音で他車に警告できるものを装着すること。
 - (200m 離れたところで警音が確認できること)
- (18) ゼッケン
 - 配布されたゼッケン(径 200mm 孔 250mm) を走行時に番号が識別できる場所(車体の前、左右、切断禁止)に貼る。乗車時、ドライバーで隠れないこと。
- (19) オフィシャルカー
 - レース中、オフィシャルカーに指示を受けた場合は指示に従うこと。
- (20) 電装品安全項目
 - 露出された部品等使用されている電装品(バッテリーBOX、ソーラー充電回路を含む。)が 32 V 以上の箇所について、高電圧注意の表示と赤色または、オレンジ色ラベルを表示すること。また他人への漏電、感電防止に配慮すること。

*このレギュレーションに定めのない事項については、競技委員の協議の上決定する。

* ソーラーバイクレース大会の映像権、肖像権については、ソーラーバイクレース大会実行委員会が所有する。また、当大会レギュレーションの複製を禁じる。